

リクエスト等図書館サービスの課題への対応について

1 未所蔵資料のリクエストについて

(1) 前回の協議会で出た意見

- ① 利用者がリクエストする際、リクエストをする理由を示してもらおう。
- ② リクエストにおける購入可能な比率や優先順位を定めるガイドライン的なものがあるといい。
- ③ 現行の1週あたり10件という数字は多すぎる気がする。1か月に3~4件に抑えることが必要だと思う。
- ④ 数を制限することで、公平性を保つということは必要だと思う。
- ⑤ リクエストは、図書館で本を選ぶ時の参考意見であり、リクエストに則って買うということではないことを明確にしたほうがいい。

(2) 今後の対応

① リクエスト件数

- ア 現状の10件/週を半数の5件/週に変更する。
- イ リクエストをする理由の記入を必須とする。
- ウ リクエストを受け付ける基準を策定し公表する。

② 受付可能な時期

発売日前で、書誌データがない状況でも、出版社ホームページや書籍通販サイト等で「ISBN」と「出版日」が確認できるものについては、受付可能とする。

2 図書等の延滞について

(1) 前回の協議会で出た意見

- ① 他の利用者のためには、返却日を過ぎたら新規の予約や貸出しができないようにしたほうがいい。
- ② 30日過ぎたら、紛失と同じ扱いにしたほうがよい。
- ③ 30日の猶予は長いと思う。厳しくする方向で考えるべきである。
- ④ 新規の予約や貸出しができない日数を、現行の30日から短くすべきである。

(2) 今後の対応

- ① 延滞10日で新規の貸出しができないようにする。
- ② 延滞10日で新規の予約ができないようにする。

3 雑誌最新号の貸出時期について

(1) 前回の協議会で出た意見

- ① 貸出時期は、次号受け入れ時でいいのではないか。
- ② 書店では、次号が発行されるまでは現在の号が並んでいるので、図書館で機械的に貸し出されたら困るという考え方もある。
- ③ 書店側に見れば、図書館がやたら新刊を買うとか、雑誌を発売日と同時に貸し出すといった意見については、否定的にならざるを得ない。
- ④ 貸出しのシステムにおいて、ちょっとした穴があるのであれば、穴を埋めるべく直せばいい。

(2) 今後の対応

- ① 現行の受入日からの日数ではなく、次号受入時に貸出可能とするよう改める。
- ② 隔月、季刊等の月刊を超える刊行頻度の雑誌については、従前どおり、受入日の翌月の同日に貸出可能とする。

4 相互貸借資料の貸出について

(1) 前回の協議会で出た意見

- ① 資料を大切に扱えない場合は、何らかの措置が必要。
- ② 知る権利などもあるので、相互貸借の利用停止は難しい。館内での閲覧に留めて、貸出しはしないということは最低限すべきである。
- ③ 館内閲覧は、閲覧場所（図書館で管理できる場所、例えばカウンター前）を指定する。
- ④ 利用停止とした場合、所望する図書を所有している図書館に行けば見られるので、行くことを促すことも手段である。
- ⑤ 基本、全員を閲覧のみとし、何らかの申請をすれば貸出しできるとすればいい。
- ⑥ 複数回繰り返す利用者に対しては、館内閲覧、利用停止のような制限はしたほうがいい。

(2) 今後の対応

- ① 利用者が延滞や汚破損（弁償に至らないケースを含む）をした場合、その状況について記録する。また、利用者には口頭で「次回延滞等行った場合には、一定期間、相互貸借資料は館内閲覧のみとする。」と伝える。
- ② 一定期間内に延滞等2回行った利用者に対しては、“次回以降は相互貸借資料は館内閲覧のみとする”ことを伝え、その後の利用については、一定期間館内閲覧のみとする。

5 その他【ブックポストの設置】

(1) 前回の協議会で出た意見

- ① いつも行くスーパーにあると便利
- ② 錦糸町駅ならば、北口と南口両方に設置してほしいが、区民向けとすると、北口になる。
(南口は、江東区方面のバスが多い)
- ③ 間借りでもいいので、図書室を増やしてほしい。
- ④ いたずら等を考えると、道路に置くのは厳しいと思う。場所が課題になるが、ブックポストの数は増やしてほしい。
- ⑤ ルールを変更する際に、「ブックポストを増やして返しやすくしたので、きちんと返してほしい。」とセットで広報したほうが理解してくれるのでは。
- ⑥ 区内循環バス内で返却できれば、広範囲で返せるのではないか。
- ⑦ 利便性は距離や場所による。今後、効果も含めて検証し増やして行ってほしい。
- ⑧ いたずら防止という観点から、宅配ロッカーみたいなものに、暗証番号等を入力して中に入れるという仕組みも考えられる。